

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	てんかん重積患者の初期対応に要する時間とジアゼパム点鼻液の有用性
研究責任者	脳神経内科 佐藤慶史郎
研究実施体制	本研究は、研究責任者のもとで実施されます。取得されたデータは研究責任者により匿名化されたうえで集計・解析されます。
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2026年 10月 日
対象者	2025年1月から2026年3月までにけいれん発作で当院へ搬送された患者さんのうち、搬送時も重積状態であった方
研究の意義・目的	てんかん重積状態は神経学的後遺症のリスクを伴い、迅速な治療介入が望まれます。当院におけるてんかん重積患者さんの初期対応の実態を明らかにし、新規治療であるジアゼパム点鼻液の有用性を検討します。」
研究の方法	本研究では、診療録をもとにER到着時刻、処置時間、薬剤使用までの時間およびその効果などの情報を収集し、匿名化したうえで集計・解析します。 研究の対象となる方に対して新たな診療や負担は一切生じません。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 脳神経内科 (氏名)佐藤慶史郎 TEL:053-474-2222(代表) 脳神経内科外来 9:00~17:00 平日